授業科目　言語聴覚障害診断学演習 II

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	言語
山岸　達弥　他	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】
言語聴覚障害診断学で学んだ各種の評価・診断の理論と方法を演習形式により実施し，臨床場面で実際に実施できるようにする。また，病院，施設等を訪れ，臨床現場での診断技術を学ぶ。各言語聴覚障害の専門分野を含む評価・診断の理論と方法について演習を行なう。

【学習目標・行動目標：SBO】
1．専門基礎科目と専門科目の理解を深める。
2．臨床実習を補うための症例検討会参加、症例の VTR 検討、対象者との臨床的かかわりの機会を体験する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1-15	詳細は追って知らせる	1.2	講義、演習、臨地体験　研究会参加

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	
参考書	
その他の資料	

【評価方法】
出席状況と演習態度について総合的に評価する。

【履修上の留意点】